

1.1 ゲル化(増粘)

現象と原因

〔現象〕 ●塗料の粘度が著しく高くなったり、流動性が全くなりプリン状(ゼリー状)になる。

〔原因〕 ●溶剤の蒸発により増粘からプリン状になる。
●樹脂の一部が反応し増粘～プリン状(ゼリー状)になる。



起きる要因

貯蔵中

●蓋開放による溶剤の蒸発や水分の混入



●高温貯蔵

●長期間の貯蔵



使用誤り

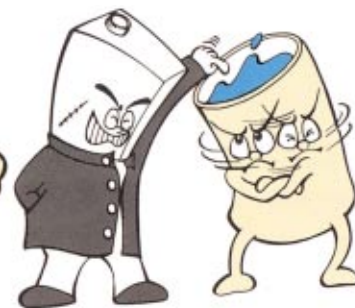
●異種塗料の混合



●硬化剤配合での貯蔵



●不良シンナーの添加



対策と処置

〔対策〕 ●容器の蓋を完全に密閉し、冷暗所(20℃以下)に保管する。
●異種塗料を混合したり、硬化剤・不良シンナーなどを混入しないこと。

〔処置〕 ●廃却する。ただし、溶剤の蒸発による若干の増粘程度であれば、指定シンナーで希釈して使用することもできる。